

## VII 研究発表業績

## 1 学会等研究発表

年月日	学会等の名称(開催地)	発表演題	発表者
平成20年			
5月15日～16日	第69回分析化学討論会(名古屋)	原子吸光光度計を用いた有機ヒ素化合物の測定法の検討	菅谷 他
6月11日～13日	第17回環境化学討論会(神戸)	牛久沼への農薬負荷量の推定	菅谷 他
7月24日～25日	第26回有機地球化学シンポジウム(名古屋)	霞ヶ浦の溶存態有機物のキャラクタリゼーション	渡邊 他
9月9日～12日	日本分析化学会第57年会(福岡)	原子吸光光度計を用いた総ヒ素測定のための有機ヒ素化合物の分解法の検討	菅谷 他
9月26日	全国環境研協議会関東甲信静支部大気専門部会	神栖消防局における大気中マンガンの高濃度現象に関する考察	星野 他
10月3日	全国環境研協議会関東甲信静支部水質専門部会	濁沼流入河川の水質とその特徴	片倉 他
10月10日～13日	日本陸水学会第73回大会(札幌)	霞ヶ浦における藍藻類ユレモ目のフロラ	本間 他
〃	〃	霞ヶ浦(西浦)における藍藻類ユレモ目の増加要因の検討	本間 他
〃	〃	諏訪湖のアオコを形成する植物プランクトンの経年変化	朴虎東(信州大), 本間隆満 他
〃	〃	霞ヶ浦北浦における藍藻ブルーム形成機構の解析と microcystin 生産量の見積	中村剛也(信州大), 本間隆満 他
〃	〃	浮遊細菌 Polynucleobacter の生態と溶存態有機物の関係	渡邊 他
〃	〃	湖沼底泥からのリン溶出ポテンシャルの季節変化とその制御因子	石井 他
〃	〃	霞ヶ浦におけるアカムシユスリカ幼虫密度の長期変動一 個体数の激減とその回復一	中里亮治(茨城大), 石井裕一 他
〃	〃	霞ヶ浦におけるユスリカ幼虫の水平分布とその季節変動に影響をおよぼす環境勾配	長谷川恒行(茨城大), 石井裕一 他
〃	〃	谷津干潟のグリーンタイドに関する研究	矢部徹(国環研), 石井裕一 他
〃	〃	霞ヶ浦における湖岸地形および波浪と植生帯規模に関する研究	天野佳正(国環研), 石井裕一 他
〃	〃	霞ヶ浦のコイ養殖を起源とする Ca 結合リンの鉛直分布	小松 他

年月日	学会等の名称(開催地)	発表演題	発表者
10月10日～13日	日本陸水学会第73回大会(札幌)	北浦における溶存酸素濃度の変動特性 －現地観測－	小松 他
〃	〃	北浦における溶存酸素濃度の変動特性 －数値解析－	北澤大輔(東京大), 小松伸行
10月23日～24日	地理情報システム学会第17回研究発表大会(東京)	霞ヶ浦流域モデルによる排出負荷量の算出と河川水質予測	北村 他
11月18日～19日	第35回環境保全・公害防止研究発表会(広島)	ICP-MSによるひ素の分析条件の検討	山田 他
11月25日～27日	日本微生物生態学会第24回大会(札幌)	湖沼からの浮遊細菌 <i>Polynucleobacter</i> 属の分離と溶存有機物に関連した生態について	渡邊 他
平成21年			
3月4日～6日	第53回水工学講演会(東京)	非成層期の霞ヶ浦(西浦・北浦)における吹送流の特性	小松 他
3月13日～14日	第36回土木学会関東支部技術研究発表会(千葉)	常陸川水門の開閉操作が霞ヶ浦の湖内流況に与える影響	小松 他
〃	〃	湖水中の硝酸による底泥の酸化と DIP 溶出抑制	石井 他
3月16日～18日	第43回日本水環境学会年会(山口)	触媒を用いた水中の硝酸イオンの除去に関する検討	菅谷 他
〃	〃	湖水中のリン濃度変動に及ぼす硝酸の影響の検討	石井 他
〃	〃	霞ヶ浦底泥中のフィチン酸の分布とリン溶出との関係	橋本聡史(千葉工大), 石井裕一 他
〃	〃	浅い富栄養湖である霞ヶ浦の溶存酸素濃度変動要因の解析	小松 他
〃	〃	流動場・生態系結合数値モデルによる霞ヶ浦の溶存酸素濃度変動の解析	北澤大輔(東京大), 小松伸行
〃	〃	霞ヶ浦湖岸の揚排水機場の機械排水による排出負荷の特徴	北村 他
〃	〃	沿岸域から北浦に流入する負荷の検討	山本 他
〃	〃	瀬沼流入河川の水質特性に関する検討	片倉 他
〃	〃	活性汚泥の電気化学的制御に関する検討	三好 他
3月27日～31日	平成21年度日本水産学会春季大会(東京)	霞ヶ浦における藍藻類ユレモ目と環境要因との関係	本間 他

## 2 誌上发表

題名	執筆者	掲載誌
EOF を用いた北浦湖流に及ぼす風の影響の検討	小松伸行 他	陸水学雑誌 69:39-49 (2008)
霞ヶ浦におけるコイ養殖漁場低泥中の形態別リン分布の特徴	石井裕一 他	日本水産学会誌 74:607-614 (2008)
Hydrological features for <i>Ulva pertusa</i> densely distributed in Yatsu Tidal Flat in Japan	K.Taki (CIT) Y.Ishii 他	Proc. Indonesia-Japan joint scientific symposium 2008 175-182 (2008)
Development of a novel artificial medium based on utilization of algal photosynthetic metabolites by symbiotic heterotrophs	K. Watanabe 他	Journal of Applied Microbiology 105:741-751 (2008)
Effective isolation of bacterioplankton genus <i>Polynucleobacter</i> from freshwater environments grown on photochemically degraded dissolved organic matter	K. Watanabe 他	FEMS Microbiology Ecology 67:57-68 (2009)
富栄養化した霞ヶ浦の堆積物に養殖の痕跡を残すリンの形態と分布	小松伸行 他	陸水学雑誌 69:193-208 (2009)
河川の水質形成と集水域の土地利用形態との関係	石井裕一 他	水環境学会誌 32:139-146 (2009)
非成層期の霞ヶ浦（西浦・北浦）における吹送流の特性	小松伸行 他	水工学論文集 53:1291-1296 (2009)
Factors affecting distribution of <i>Ulva</i> spp. blooms in Yatsu Tidal Flat, Japan	Y.Ishii 他	J. Environ. Inform. Sci. 37. No5: 67-72 (2009)